
令和6年 第3回（定例）西米良村議会会議録（第8日）

令和6年9月13日（金曜日）

議事日程（第3号）

令和6年9月13日 午前10時00分開議

- | | | |
|------|--------|---|
| 日程第1 | 議案第42号 | 令和6年度西米良村一般会計補正予算（第4号） |
| 日程第2 | 議案第43号 | 令和6年度西米良村簡易水道事業会計補正予算（第2号） |
| 日程第3 | 認定第1号 | 令和5年度西米良村一般会計歳入歳出決算認定について |
| 日程第4 | 認定第2号 | 令和5年度西米良村特別会計国民健康保険事業勘定会計歳入歳出決算認定について |
| 日程第5 | 認定第3号 | 令和5年度西米良村特別会計国民健康保険診療施設勘定会計歳入歳出決算認定について |
| 日程第6 | 認定第4号 | 令和5年度西米良村特別会計介護保険事業勘定会計歳入歳出決算認定について |
| 日程第7 | 認定第5号 | 令和5年度西米良村特別会計後期高齢者医療事業歳入歳出決算認定について |
| 日程第8 | 認定第6号 | 令和5年度西米良村特別会計簡易水道事業歳入歳出決算認定について |
| 日程第9 | 認定第7号 | 令和5年度西米良村特別会計下水道事業歳入歳出決算認定について |

本日の会議に付した事件

- | | | |
|------|--------|---------------------------------------|
| 日程第1 | 議案第42号 | 令和6年度西米良村一般会計補正予算（第4号） |
| 日程第2 | 議案第43号 | 令和6年度西米良村簡易水道事業会計補正予算（第2号） |
| 日程第3 | 認定第1号 | 令和5年度西米良村一般会計歳入歳出決算認定について |
| 日程第4 | 認定第2号 | 令和5年度西米良村特別会計国民健康保険事業勘定会計歳入歳出決算認定について |
| 日程第5 | 認定第3号 | 令和5年度西米良村特別会計国民健康保険診療施設勘定会 |

計歳入歳出決算認定について

日程第6 認定第4号 令和5年度西米良村特別会計介護保険事業勘定会計歳入歳出決算認定について

日程第7 認定第5号 令和5年度西米良村特別会計後期高齢者医療事業歳入歳出決算認定について

日程第8 認定第6号 令和5年度西米良村特別会計簡易水道事業歳入歳出決算認定について

日程第9 認定第7号 令和5年度西米良村特別会計下水道事業歳入歳出決算認定について

出席議員（8名）

1番	上米良重光君	2番	田爪 朝幸君
3番	黒木 敏浩君	4番	児玉 義和君
5番	瀨砂 恒光君	6番	瀨砂 征夫君
7番	上米良 玲君	8番	白石 幸喜君

欠員議員（なし）

欠 員（なし）

事務局出席職員職氏名

局長	中武敬一郎君	書記	畑中 哲哉君
----	--------	----	--------

説明のため出席した者の職氏名

村長	黒木 竜二君	副村長	梅本 昌成君
教育長	古川 信夫君	総務課長	渡邊 智紀君
むら創生課長	吉丸 和弘君	すまいる課長	瀨砂 真二君
会計管理者	石崎 佳代君	福祉健康課長	黒木 敦郎君
村民課長	久富 崇君	建設課長	上米良 敦君

農林振興課長 ……… 中武 賢治君 教育総務課長 ……… 河野 晃教君
診療所事務長 ……… 土居 博和君 代表監査委員 ……… 黒木 正近君

午前10時00分開議

○事務局長（中武敬一郎君） 一同、御起立ください。一同、礼。御着席ください。

○議長（白石 幸喜君） ただいまから本日の会議を開きます。

本日の議事日程はお手元に配付したとおりであります。

直ちに議事に入ります。

日程第1．議案第42号、令和6年度西米良村一般会計補正予算（第4号）

○議長（白石 幸喜君） 日程第1、議案第42号、令和6年度西米良村一般会計補正予算（第4号）についてを議題とします。

提出者の説明を求めます。

○村長（黒木 竜二君） 議長。

○議長（白石 幸喜君） 村長。

○議長（白石 幸喜君） ただいま上程いただきました議案第42号、令和6年度西米良村一般会計補正予算（第4号）について、提案理由の説明を申し上げます。

今回の補正は、既定の予算に歳入歳出それぞれ8,049万円を追加し、補正後の総額を35億1,521万4,000円とするものです。

補正の内容は、台風10号の接近に伴い発生した災害に係るもののほか、全国青年大会出場費補助金などを計上しております。

以上、よろしく御審議の上、可決いただきますようお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

○議長（白石 幸喜君） 提出者の説明が終わりました。これから質疑を行います。

議案第42号について質疑はありませんか。

○議員（3番 黒木 敏浩君） 議長。

○議長（白石 幸喜君） 3番、黒木敏浩君。

○議員（3番 黒木 敏浩君） 6ページですが、村所驛雨漏り修繕料ということで上がっておりますが、この雨漏りはこういった状況なのかお聞きしたいと思います。

○村民課長（久富 崇君） 議長。

○議長（白石 幸喜君） 村民課長。

○村民課長（久富 崇君） ただいまの御質問にお答えいたします。

今回台風10号の影響がありまして横殴りの雨が降ったことによりまして、雨漏りが発生したものでありますけれども、場所としましては、村所驛の農協の事務所をですね、ガソリンスタンド側と倉庫です。土木事務所側のほうの倉庫の土木事務所側のほうが横からの雨によりまして、雨漏りが発生したということになっております。事務所のほうはですね、恐らく屋外階段があるんですけれども、そちらのあたりから雨漏りがしてるんじゃないかと今検討をつけているところで、倉庫のほうもですね、劇物が置いてあるほうの横壁のほうから恐らく雨漏りがしているというところで、そこについての修繕ということで上げさせていただいております。

以上です。

○議員（3番 黒木 敏浩君） 議長。

○議長（白石 幸喜君） 3番、黒木敏浩君。

○議員（3番 黒木 敏浩君） はい、了解しました。

○議員（1番 上米良 重光君） 議長。

○議長（白石 幸喜君） 1番、上米良重光君。

○議員（1番 上米良 重光君） 7ページのですね教育委員会の40万ですけど、この金額ですね、40万というのは何か安いような気がしますけど、期日まで教えていただきたいと思います。

○教育総務課長（河野 晃教君） 議長。

○議長（白石 幸喜君） 教育総務課長。

○教育総務課長（河野 晃教君） ただいまの御質問にお答えいたします。

今回全国青年大会ですが、11月9～10日にかけて、開催されるものです。それに伴いまして剣道の部で監督を含めまして6名が出場予定になっております。村の要綱にですね、1人当たり、経費としまして10万円が限度で交付できるということになっているんですが、要綱の中でですね村、住所を有して、現に居住しているものっていう条件がございまして6名のうち1名が補助対象にならないということで5名の分の経費を計上しております。

村の補助金としまして40万円と、あと県の青年団のほうから5万円が交付される予定になっております。それを使いまして旅費、航空賃とかですね宿泊費等で約40万円かかる計算になっております。

あと、大会の参加費等もかかりますが、防具類をですね、運送する宅急便で運送するということで、約5万円ほど経費を見込んでいるところです。

合計しまして約46万円の経費がかかる予定になっておりまして村の補助金と県の青年団の補助金、あと一部青年団のほうで負担するということで計上しております。なお補助対象外の方の分につきましてはですね、青年会のほうで資金獲得をして充てるという予定にしております。

以上です。

○議員（1番 上米良 重光君） 議長。

○議長（白石 幸喜君） 1番、上米良重光君。

○議員（1番 上米良 重光君） 了解しました。

○議員（5番 濱砂 恒光君） 議長。

○議長（白石 幸喜君） 5番、濱砂恒光君。

○議員（5番 濱砂 恒光君） 越野尾地区の治山の関係なんですがこの委託料200万と工事請負費の1,300万の内容を教えてください。

○農林振興課長（中武 賢治君） 議長。

○議長（白石 幸喜君） 農林振興課長。

○農林振興課長（中武 賢治君） 5番議員の御質問にお答えさせていただきます。

まず委託料についてですけれども、越野尾地区の治山工事を申請しておりまして、その測量と調査測量費として200万を計上させていただいております。

また、工事請負費につきましては、越野尾地区と同じ箇所工事の工事請負費として1,300万を予定させていただいております。

また、今回は歳出のみですけれども、並行して県のほうにも相談をさせていただいておりますので、決定が来た後はですね、また予算を歳入のほうの予算を計上させていただきたいというふうに思います。

以上です。

○議員（5番 濱砂 恒光君） 議長。

○議長（白石 幸喜君） 5番、濱砂恒光君。

○議員（5番 濱砂 恒光君） これはあれですか早急に取りかかりますか。

これ飲料水でありますので、早急な事業をお願いしたいんですけど、どのような建設計画なのでしょうか。

○建設課長（上米良 敦君） 議長。

○議長（白石 幸喜君） 建設課長。

○建設課長（上米良 敦君） ただいま5番議員の御質問にお答えいたします。

今回の農林振興課で計上していただいております現場については、建設課で所管しています越野尾浄水場付近の工事となっております。

建設課のほうではですね、今堆積しております土砂については、県、国のほうに報告を上げておりまして、応急本工事ということで今、準備を進めているところでございます。

以上です。

○議員（5番 濱砂 恒光君） 議長。

○議長（白石 幸喜君） 5番、濱砂恒光君。

○議員（5番 濱砂 恒光君） 現在、今朝写真を見せていただいたんですが、その上のクラックとかは山には入っていないんですかね。その辺りはどんなものでしょうか。

○農林振興課長（中武 賢治君） 議長。

○議長（白石 幸喜君） 農林振興課長。

○農林振興課長（中武 賢治君） 箇所のクラックについては入っていない表面がですね、崩落したというふうに考えております。

以上です。

○議員（5番 濱砂 恒光君） 議長。

○議長（白石 幸喜君） 5番、濱砂恒光君。

○議員（5番 濱砂 恒光君） 工事の方法として、もう現在分かっているならば教えていただきたい。施工方法として。

○農林振興課長（中武 賢治君） 議長。

○議長（白石 幸喜君） 農林振興課長。

○農林振興課長（中武 賢治君） 現在工法については検討しておりますけれども、今

選択肢としては、山腹工もしくは法面保護工のどちらかで進めたいというふうに検討を行っております。

以上です。

○議員（５番 濱砂 恒光君） 議長。

○議長（白石 幸喜君） ５番、濱砂恒光君。

○議員（５番 濱砂 恒光君） 山腹工法というのりまき工法でされるんですか。ただの法面吹付だけの工法になるんですかね。

○農林振興課長（中武 賢治君） 議長。

○議長（白石 幸喜君） 農林振興課長。

○農林振興課長（中武 賢治君） 山腹工と申しますのは木杭等をですね打ってそして土留めとして階段状に山を抑えていく、そして合わせてマット等で緑化も図っていくような工法が山腹工というものです。

法面保護工と申しますのが先ほど議員がおっしゃったような、簡易のり枠であるとか、フリーフレームと言われるような四角い升をいっぱいこう張り組んでいくような工法、こちらの２つの案で今検討をですね、させていただいているところです。

以上です。

○議員（５番 濱砂 恒光君） 議長。

○議長（白石 幸喜君） ５番、濱砂恒光君。

○議員（５番 濱砂 恒光君） いずれにしてもですね、飲料水でございますので、早い段階の施工をお願いしておきたいと思います。

以上です。

○議員（４番 児玉 義和君） 議長。

○議長（白石 幸喜君） ４番、児玉義和君。

○議員（４番 児玉 義和君） ６ページの飲料水施設費で３５０万ほど上がっております。一般家庭飲料水の設備補助金ということですが、内容をお聞かせください。

○建設課長（上米良 敦君） 議長。

○議長（白石 幸喜君） 建設課長。

○建設課長（上米良 敦君） ただいまの４番議員の御質問にお答えいたします。

今回の一般家庭用水施設整備補助金につきましては、１件組合のほうから御相談を受

けております。田無瀬地区のほうからです。給水施設が破損してるということで、災害復旧を計画しているところです。

現在まだ水が大きくてですね、工事の概要が決まっておりませんので、上限額の300万円を計上しております。残りの50万円につきましては、個人の災害復旧を見込んでおるところでまだ水が引いてない箇所等もあってですね、分からない部分もあるんじゃないかということで、1件分だけ今回、計上させていただいているところです。

以上です。

○議員（4番 児玉 義和君） 議長。

○議長（白石 幸喜君） 4番、児玉義和君。

○議員（4番 児玉 義和君） 了解しました。よろしくお願いいたします。

○議員（2番 田爪 朝幸君） 議長。

○議長（白石 幸喜君） 2番、田爪朝幸君。

○議員（2番 田爪 朝幸君） それでは小規模債の補助金が9件上がっておりますけど、場所を教えてください。

○農林振興課長（中武 賢治君） 議長。

○議長（白石 幸喜君） 農林振興課長。

○農林振興課長（中武 賢治君） 2番議員の御質問にお答えさせていただきます。

村所地区で5件、横野地区が1件、竹原と上米良地区がそれぞれ1件です。

以上です。

○議員（2番 田爪 朝幸君） 議長。

○議長（白石 幸喜君） 2番、田爪朝幸君。

○議員（2番 田爪 朝幸君） はい、了解しました。

○議長（白石 幸喜君） 他にありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（白石 幸喜君） これで質疑を終わります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（白石 幸喜君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、議案第42号を起立によって採決します。本件は原案のとおり決定することに賛成議員は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（白石 幸喜君） 起立全員と認めます。

したがって、議案第42号、令和6年度西米良村一般会計補正予算（第4号）は原案のとおり可決されました。

日程第2．議案第43号

○議長（白石 幸喜君） 日程第2、議案第43号、令和6年度西米良村簡易水道事業会計補正予算（第2号）についてを議題とします。

提出者の説明を求めます。

○村長（黒木 竜二君） 議長。

○議長（白石 幸喜君） 村長。

○村長（黒木 竜二君） ただいま上程頂きました議案第43号、令和6年度西米良村簡易水道事業会計補正予算（第2号）について提案理由の説明を申し上げます。

今回の補正は、収益的収入を150万円増額し、総額を7,028万4,000円とし、資本的収入を300万円増額し、総額を1億6,919万9,000円とするものです。補正の内容は、台風10号の接近に伴い被災した越野尾浄水場の災害復旧費などを計上しております。

以上、よろしく御審議の上、可決頂きますようお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

○議長（白石 幸喜君） 提出者の説明が終わりました。これから質疑を行います。

議案第43号について質疑はありませんか。

○議員（3番 黒木 敏浩君） 議長。

○議長（白石 幸喜君） 3番、黒木敏浩君。

○議員（3番 黒木 敏浩君） 3ページのほうに修繕料ということで土砂撤去ということで3件上がっておりますが、これについては水道自体の支障はなかったんでしょうか。

○建設課長（上米良 敦君） 議長。

○議長（白石 幸喜君） 建設課長。

○建設課長（上米良 敦君） ただいまの３番議員の御質問にお答えいたします。

水道施設への直接の被害はございません。

そちらに行く管理道とあと水源地の埋没等がありまして今埋没はしてますけども給水はできている状況でいるところです。

以上です。

○議員（３番 黒木 敏浩君） 議長。

○議長（白石 幸喜君） ３番、黒木敏浩君。

○議員（３番 黒木 敏浩君） はい、了解しました。

○議長（白石 幸喜君） 他にありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（白石 幸喜君） これで質疑を終わります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（白石 幸喜君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、議案第43号を起立によって採決します。本件は原案のとおり決定することに賛成議員は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（白石 幸喜君） 起立全員と認めます。

したがって、議案第43号、令和６年度西米良村簡易水道事業会計補正予算（第２号）は原案のとおり可決されました。

日程第３．認定第１号

○議長（白石 幸喜君） 日程第３、認定第１号、令和５年度西米良村一般会計歳入歳出決算認定についてを議題とします。

本案は、さきの本会議において、一般会計決算審査特別委員会に付託されていますので、委員長より審査の報告を願います。

○一般会計決算審査特別委員長（上米良 玲君） 議長。

○議長（白石 幸喜君） 一般会計決算審査特別委員長、上米良玲君。

○一般会計決算審査特別委員長（上米良 玲君） さきの本会議におきまして、一般会計決算審査特別委員会に付託されました認定第1号、令和5年度西米良村一般会計歳入歳出決算の審査について御報告申し上げます。

出席者は全委員、副村長、教育長、各担当課長です。

歳入の決算額は32億6,185万2,131円、歳出の決算額は、29億3,626万609円となっています。

主な質疑について申し上げます。職員採用の状況はの問に、令和6年度採用の一般事務で、4名が受験し、3名が採用となった。試験については、統一の採用試験で行った。

地域おこし協力隊の状況はの問に、これまでに採用した人数は21名で、現在4名の方に勤務していただいている。既に退職された17名のうち5名の方が定住され、定着率が29%ほどとなっている。

公共交通競争モデル実証プロジェクト、支援業務委託料の内容はの問いに、デマンドバスの開始に伴う実証実験や予約システムの構築、必要備品の整備等となっている。

浩然の気を養う補助金の内容はの問いに、令和5年度については6件の申請があった。内容については、商品販売用のホームページの作成、商品パッケージのリニューアル、加工場の整備、空き店舗の整備、ドッグランの整備、商品開発の6件となった。

ホイホイ便配送受付業務の実績はの問いに、郵便が1万2,998件、ヤマト運送の荷物が523件、佐川急便の荷物が124件の取扱いがあった。

免許返納者商店街利用券の利用状況はの問いに、令和5年度は8名の方が免許返納された。以前はタクシー利用券のみであったが、2月より商店街の利用券として使えるようになった。

お試し滞在住宅の利用状況はの問いに、令和5年度は6名の利用があり、最短で1日、最長で3か月で、延べ日数が159日となっている。

通いの場の利用状況はの問いに、利用者の皆様に楽しみに来ていただき、活用していただいている。村所地区で月7、8回、小川地区などで月2回開催し、開催回数は150回で延べ人数は約700名の利用があった。

医療福祉、教育育成奨学金の内容はの問いに、医療職や福祉人材のための貸付金となっている。貸付金額は1人72万で3名の方に貸付けを行っている。

放課後児童クラブ運営業務委託料の減額の理由はの問いに、令和5年度は支援員1名、補助員5名で運営を行った。令和4年度と比べると1名減となり、その手当の差額分となる。

出産応援ギフトの内容はの問いに、出産後に必要になるものをお渡ししている。主におむつなどであるが、本人の希望も伺い、その都度購入品については選択を行っている。令和5年度は6名の利用があったということ。

火葬場の利用が減っていると思うが、施設の問題点は特にないのかの問いに、昨年度は19名の方が亡くなられているが、村外での葬儀が増えている関係で、利用が減っている。昨年度の利用は2名となっている。現在のところ特に問題点はない。

スマート農業等生産基盤創出実証事業、青ゆずを活用したブランド創出事業の成果と展望はの問いに、スマート農業等生産基盤創出実証事業については、センサー搭載の選果機の実証実験を行った。手作業での選果と比べて、1コンテナ当たり4分程度に短縮することができた。今後については、置き式ではなく、コンテナ投げ込み式での選果ができないかと考えている。生産の効率化、出荷のスマート化につなげていきたい。ほかには林業研究グループに協力依頼し、2件のゆず園内の低樹高化を実施し、また、ゆず園内の消毒を行う大型の機械を導入し、実証を行い、1回当たり26%削減の実証確認ができた。そのほかには園内等の整備と定置配管の整備を1か所ずつ行った。青ゆずを活用したブランド創出事業については、香りの見える化のための予備試験を行い実施し、本年度香りの差別化を図るための準備を行っている。また、西米良のゆずの魅力を前面に押し出すためのロゴマーク等の作成や、商標登録の申請も始めた。ブランドストーリーをまとめた販売促進ツールを作成、ゆずの魅力をまとめたリーフレットを作成し、製品と一緒に発送を行っている。また、通販を視野に入れたパッケージも試作し、販売の準備を行っている。

子牛の価格が暴落している。畜産農家の今後についてどのように指導していくのかの問いに、畜産業の現状は非常に厳しい状況下にある。直近の子牛の競り価格は50万円を切るか切らないかぐらいまで下がってきている。また、飼料の高騰もある。そういった現状を踏まえ、今後も継続していけるよう取組をしてまいりたい。

ジビエ施設の状況はの問いに、従業員が5名で、令和5年度の売上高は1,453万7,898円で、純損失は、60万5,000円となった。取引先は59社で、大手の会社から卸売業者を経て、関東圏のスーパーや全国チェーンの小売店舗に販売されている。年間の処理頭数は鹿316頭、猪84頭の計400頭で、そのうち西都市から鹿76頭、猪13頭が搬入されている。村内の捕獲頭数は鹿639頭、猪317頭、猿17頭の合計975頭で、そのうち食肉利用されたものは、311頭で31.9%となった。

川の駅百菜屋の改修の計画はあるのかの問いに、現状については、機器の更新などは考えているが、大規模な修繕等は考えていない。

小川石打谷線の開通はいつ頃になるのかの問いに、先月の台風10号により災害が発生している。災害復旧申請の後に工事発注を予定しているので、今年度の開通は厳しいと考えている。

上米良山村定住住宅下流の空き地の今後の利用と、上米良地区上水道整備に伴い、現在山村定住住宅で使用している水道滅菌処理施設が不要となるが、有効活用、利用の考えはあるかの問いに、山村定住住宅下流の空き地については予定がない状況にあるので検討してまいりたい。滅菌処理施設については、担当課と協議し、有効活用できるように考えてまいりたい。

タブレット端末での効果はの問いに、家庭と学校の学びをつなぐコネクト学習を行っている。タブレットを使い、家庭や学校で学んだことを復習できる。また、学校より課題を出し、予習を行う取組を行うことで、子どもたちがどの程度理解しているのかを教師が把握することもできる。復習型、予習型、活用型ということで、2台のタブレットを有効に活用することで、確実にこんなことを勉強したい、こんなことを追求したいという子どもたちが育っているのは確かではないかと思っている。

ふるさと納税の内訳と昨年度より減額となった理由はの問いに、令和5年度の状況は個人版ふるさと納税が622件の705万6,000円で、企業版ふるさと納税が2社の60万円となっている。減額の理由は、令和4年度では災害寄附金として寄附金を頂いていたが、5年度はなかった点が大きな要因と考えている。

菌床栽培施設の利用業者が撤退されたが、今後の予定はあるのかの問いに、今後の予定はない状況にある。設備の機械類が古いことや、施設全体が老朽化していることなどもあり、次の業者さんからの相談等は今のところ入ってきていない。

以上のような質疑がなされて、慎重に審査をいたしました結果、認定第1号、令和5年度西米良村一般会計歳入歳出決算認定につきましては、原案のとおり認定すべきものと決しました。

以上で報告を終わります。

○議長（白石 幸喜君） ただいま委員長の報告が終わりました。

本案については、全員により審査いたしましたので、質疑は省略したいと思います
が、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（白石 幸喜君） 異議なしと認めます。よって質疑については省略することに
決定いたしました。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（白石 幸喜君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、認定第1号を起立によって採決します。この決算に対する委員長の報告
は認定とするものであります。本案は委員長の報告のとおり認定することに賛成議員
は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（白石 幸喜君） 起立全員と認めます。

したがって、認定第1号、令和5年度西米良村一般会計歳入歳出決算認定について
は、認定することに決定しました。

日程第4. 認定第2号

日程第5. 認定第3号

日程第6. 認定第4号

日程第7. 認定第5号

○議長（白石 幸喜君） 日程第4、認定第2号、令和5年度西米良村特別会計国民健康
保険事業勘定会計歳入歳出決算認定について、日程第5、認定第3号、令和5年度
西米良村特別会計国民健康保険診療施設勘定会計歳入歳出決算認定について、日程第
6、認定第4号、令和5年度西米良村特別会計介護保険事業勘定会計歳入歳出決算認

定について、日程第7、認定第5号、令和5年度西米良村特別会計後期高齢者医療事業歳入歳出決算認定についての4議案を一括議題とします。

本案はさきの本会議において、保険事業特別会計決算審査特別委員会に付託されていますので、委員長より審査の報告を願います。

○保険事業特別会計決算審査特別委員長（児玉 義和君） 議長。

○議長（白石 幸喜君） 保険事業特別会計決算審査特別委員長、児玉義和君。

○保険事業特別会計決算審査特別委員長（児玉 義和君） それでは、保険事業特別会計決算審査特別委員会におきまして、認定第2号、令和5年度西米良村特別会計国民健康保険事業勘定会計歳入歳出決算認定について、認定第3号、令和5年度西米良村特別会計国民健康保険診療施設勘定会計歳入歳出決算認定について、認定第4号、令和5年度西米良村特別会計介護保険事業勘定会計歳入歳出決算認定について、認定第5号、令和5年度西米良村特別会計後期高齢者医療事業歳入歳出決算認定について、の審査を行いましたので報告をいたします。

審査日は令和6年9月10日火曜日、出席者は特別委員会全委員、福祉健康課長、ほか各担当職員並びに診療所事務長、議会事務局2名でした。

まず、認定第2号、令和5年度西米良村特別会計国民健康保険事業勘定会計歳入歳出決算認定について報告をいたします。

主な質疑の内容は、一般管理費の中、役務費産前産後期間相当分保険料の免除対応手数料45万1,000円の内容はという問いに、全てシステム改修の費用となっている。

一般被保険者療養給付費負担金が計上されているが、疾病の傾向等を教えていただきたい。本村の傾向としてはメタボリックシンドロームと糖尿病予備軍が多いことが分かった。高血圧や糖尿病、メタボなど、生活習慣病に関連する脳血管疾患や心疾患などが対象として上がってきている。

委託料の保健指導実施支援委託料と保健指導支援ツールの違いを教えてください。保健指導実施支援委託料は、研修会に係る講師の派遣代となっている。保健指導支援ツールは検診や医療のデータの分析と対象者選定に使用するツールとなっている。

保健事業ということで、各種の検診を実施していただいているが、年々申込み者が

減少しているように思われる。申込み日を決定するのに難があると思われるので、日にちに幅を持たせてもらうわけにはいかないかという問いに、申込みを受ける際に希望等をしっかり聞いて医療機関と連携して、なるべく希望に沿うように実施している。

疾病予防費で、健康づくり事業景品と健康づくり事業消耗品とあるが、内容と実績を教えていただきたい。健康づくり事業景品は、ウォーキング事業、ヘルスチャレンジに対する商品券の発行金額、参加者は45名、参加賞の配布者は41名であった。健康づくり事業消耗品については、ヘルスチャレンジで景品として配布する減塩商品等と、健診物品などの消耗品代である。

保健センターの運動器具を使った体力づくりを進めていただきたいが、何か考えはないか。今年はこの運動器具を使つての健康づくりを計画している。現在、運動器具が置いてある場所は、会議等があると使いにくいと思うが、今のままなのか。高齢者住宅の談話室に置くという話も出ていたがという問いに、この運動器具の置き場所については検討課題とさせていただきたい。温泉においてはどうかという話もあるので、村民の方が利用しやすいところに置くように検討していく。去年の運動器具の利用者数は、延べ30名であった。

施設管理費、使用料及び賃借料の中で、健康管理システムリースの内容はという問いに、検診の申込み情報、訪問した結果の状況記録、健診の結果等、全ての個人情報が入ったシステムのリース料である。マイナポータルのほうにも、反映されるようになっていく。

歳入の部、特別交付金、特別調整交付金が令和4年度に比べて28%の減になっているがその理由は、令和4年度には診療所における電子カルテの導入があったため、交付金の増額があったものである。

今後の保健事業についての構想があれば伺いたい。保険者数が少ないため、1人でも高額医療の医療費がかかった場合には、保険料がどうしても高くなってしまう。システムで独自分析をしたり、アプリを使っている先進地への視察等を行い、新たな事業をどう展開していくか模索していきたい。

以上のような質疑がなされ、認定第2号、令和5年度西米良村特別会計国民健康保険事業勘定会計歳入歳出決算認定については、原案のとおり承認すべきものと決ま

した。

続きまして、認定第3号、令和5年度西米良村特別会計国民健康保険診療施設勘定会計歳入歳出決算認定についてを報告いたします。

主な質疑の内容、診療所一般管理費報償費の中で、代直応援診療業務800万円が計上されているが、連携している江南病院、宮医大、公立多良木病院、県病院、三財病院については、今後も継続して連携されていくのか。今後も連携を図りながら継続していく。

概要欄の中で、職員の体制5年後、10年後には多くの看護師が定年を迎えるとのことだが、対応策はあるのかの質問に対して、実際のところ募集をかけても応募がない状態である。今後はなお一層医療関係の奨学金制度を推奨するとともに、利用した学生の支援を行い、後に村内就職への人材確保につなげていきたい。

歯科診療所の運営状況が厳しいようだが、今後の運営方法はとの問いに、現状は了解している。今後も村内唯一の歯科診療所として村民の方に認知していただき、しっかりとした対応で利用推進を図っていきたい。

以前も質問した経緯があるが、現状で予約制の必要性があるのか、飛び込み患者でも受入れしてもよいのではという問いに、いろいろな意見をもらっているが、現時点で歯科診療所としては、予約制を継続していきたいという考えである。この問題については今後さらに協議検討していきたい。

診療所の待ち時間がちょっと長いのではと聞くと、他の団体からも意見はもらっている。健診・検査もあることから、ある程度の御理解は頂きたい。今後は通常業務においての時間のロス等がないかも検討し、患者の待ち時間短縮に向けて努力していく。

以上のような質疑が行われ、認定第3号、令和5年度西米良村特別会計国民健康保険診療施設勘定会計歳入歳出決算認定については、原案のとおり承認すべきものと決しました。

続きまして、認定第4号、令和5年度西米良村特別会計介護保険事業勘定会計歳入歳出決算認定について報告いたします。

主な質疑の内容は、住宅改修費ということで7万円ほど上がっているが、件数と工事内容を聞きたい。実績は4件で、住宅内の手すりの設置、踏み台の設置である。

介護予防住宅改修費について内容を聞きたいという質問に、実績は2件で、手すりの設置と住宅に入るまでの通路の段差解消工事である。

認知症初期集中支援事業、「認知症を学ぶ会」の開催内容について伺いたい。集落センターで開催。外部からの交渉をお願いし、講演会を開催した。参加者は45名であった。

以上のような質疑が行われ、認定第4号、令和5年度西米良村特別会計介護保険事業勘定会計歳入歳出決算認定については、原案のとおり承認すべきものと決しました。

最後に、認定第5号、令和5年度西米良村特別会計後期高齢者医療事業歳入歳出決算認定について報告いたします。

主な質疑の内容は、疾病の傾向を教えてくださいという質問に、骨折や整形が33.3%と最も多く、次いで慢性腎臓病透析ありの方が17.3%、その次に精神疾患が14.5%といずれも県のレベル良いより高い状況であった。

以上のような質疑が行われ、認定第5号、令和5年度西米良村特別会計後期高齢者医療事業歳入歳出決算認定につきましては、原案のとおり承認すべきものと決しました。

以上で、保険事業特別会計決算審査特別委員会の審査報告を終わります。

○議長（白石 幸喜君） 以上で委員長の報告が終わりました。

認定第2号から認定第5号に至る4議案については、全員により審査いたしましたので、質疑は省略したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（白石 幸喜君） 異議なしと認めます。

よって、認定第2号から認定第5号に至る4議案の質疑については省略することに決定いたしました。

ただいまより、委員会付託の4議案について、議案番号順に討論、採決を行います。なお、採決は起立によることといたします。

まず、認定第2号、令和5年度西米良村特別会計国民健康保険事業勘定会計歳入歳出決算認定について討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（白石 幸喜君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから認定第2号を起立により採決します。この決算に対する委員長の報告は認定とするものであります。本案は委員長の報告のとおり認定することに賛成議員は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（白石 幸喜君） 起立全員と認めます。

したがって、認定第2号、令和5年度西米良村特別会計国民健康保険事業勘定会計歳入歳出決算認定については、認定することに決定しました。

次に、認定第3号について討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（白石 幸喜君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、認定第3号を起立により採決します。この決算に対する委員長の報告は認定とするものであります。本案は委員長の報告のとおり認定することに賛成議員は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（白石 幸喜君） 起立全員と認めます。

したがって、認定第3号、令和5年度西米良村特別会計国民健康保険診療施設勘定会計歳入歳出決算認定については、認定することに決定しました。

次に、認定第4号について討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（白石 幸喜君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから認定第4号を起立により採決します。この決算に対する委員長の報告は認定とするものであります。本案は委員長の報告のとおり認定することに賛成委員は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（白石 幸喜君） 起立全員と認めます。

したがって、認定第4号、令和5年度西米良村特別会計介護保険事業勘定会計歳入歳出決算認定については、認定することに決定しました。

次に、認定第5号について討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（白石 幸喜君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、認定第5号を起立により採決します。

この決算に対する委員長の報告は認定とするものであります。本案は委員長の報告のとおり認定することに賛成議員は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（白石 幸喜君） 起立全員と認めます。

したがって、認定第5号、令和5年度西米良村特別会計後期高齢者医療事業歳入歳出決算認定については、認定することに決定しました。

日程第8. 認定第6号

日程第9. 認定第7号

○議長（白石 幸喜君） 日程第8、認定第6号、令和5年度西米良村特別会計簡易水道事業歳入歳出決算認定について、日程第9、認定第7号、令和5年度西米良村特別会計下水道事業歳入歳出決算認定についての2議案を一括議題とします。

本案は、さきの本会議において、水道事業特別会計決算審査特別委員会に付託されていますので、委員長より審査の報告を願います。

○水道事業特別会計決算審査特別委員長（黒木 敏浩君） 議長。

○議長（白石 幸喜君） 水道事業特別会計決算審査特別委員長、黒木敏浩君。

○水道事業特別会計決算審査特別委員長 それでは、さきの本会議で水道事業特別会計決算審査特別委員会に付託されました認定第6号、令和5年度西米良村特別会計簡易水道事業歳入歳出決算認定について、認定第7号、令和5年度西米良村特別会計下水道事業歳入歳出決算認定についての2議案の審査を行いましたので報告いたします。

審査日は9月10日火曜日、出席者は全委員、建設課長、各担当職員、議会事務職員です。

まず、認定第6号、令和5年度西米良村特別会計簡易水道事業歳入歳出決算認定について報告いたします。

主な質疑について申し上げます。

村内のメーター検針の件数はの問いに、444件を管理している。

公営企業移行支援業務委託1,243万円の財源はの問いに、公営企業会計適用債として1,240万円を借入れている。

水道料金の県内他市町村の状況はの問いに、市町村でいろいろな料金設定をされており、高千穂町、日之影町、椎葉村、木城町、串間市など一部の市町村を調査した結果では、10㎡使用した場合の平均が1,962円となっており、本村では1,287円となっている。

現在、上米良地区の工事が行われているが、その後の計画はあるのかの問いに、水道事業の許可をとっている中では、次の事業は横野地区を計画している。

令和5年度に田無瀬地区の水道工事をしていただき、今年の台風でも被害もなく、住民も大変喜んでおり、改めて感謝するという意見に、ありがたいお言葉を頂いた。担当も日々の点検等を行い、安全な水を届けるように努めたい。

要望ですが、八毛巻地区の水道を地区民で管理を行っている。メーター器の部分が目詰まりを起こした場合、道具もなく、地区民ではできないので、何らかの機会に除去していただけないかの要望に、毎月、定期的にということは難しいが、相談に応じて時期を見て対応したい。

歳入歳出差引き残額1,329万4,000円は、企業会計に繰越金として収入となるのかの問いに、繰越金ではなく、引継ぎ金として全額企業会計へ移行している。

以上のような質疑がなされ、慎重に審査を行った結果、認定第6号、令和5年度西米良村特別会計簡易水道事業歳入歳出決算認定については、原案のとおり承認するものと決しました。

次に、認定第7号、令和5年度西米良村特別会計下水道事業歳入歳出決算認定について報告いたします。

主な質疑について申し上げます。

下水道施設電気料が令和4年度から70万円ほど減額となっている理由はの問いに、電気料はその年の稼働状況にもよるが、令和4年度はモーター関係の異常等で空回りなどがあり増加した。改修を行った結果、令和5年度は減額となっている。

下水道の処理量は水道の検針結果を利用しているが、水道事業の給水人口と下水道事業の処理人口の違いは何かの問いに、下水道事業の処理範囲が水道事業の給水範囲の一部となっているためである。

以上のような質疑がなされ、慎重に審査を行った結果、認定第7号、令和5年度西米良村特別会計下水道事業歳入歳出決算認定については、原案のとおり承認するものと決しました。

以上で報告を終わります。

○議長（白石 幸喜君） ただいま委員長の報告が終わりました。

認定第6号、認定第7号については、全員により審査いたしましたので、質疑は省略したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（白石 幸喜君） 異議なしと認めます。

よって、認定第6号、認定第7号の2議案の質疑については省略することに決定いたしました。

ただいまより、委員会付託の2議案について、議案番号順に討論、採決を行います。なお、採決は起立によることといたします。

認定第6号について討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（白石 幸喜君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、認定第6号を起立により採決します。

この決算に対する委員長の報告は認定とするものであります。本案は委員長の報告のとおり認定することに賛成議員は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（白石 幸喜君） 起立全員と認めます。

したがって、認定第6号、令和5年度西米良村特別会計簡易水道事業歳入歳出決算認定については、認定することに決定しました。

次に、認定第7号について討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（白石 幸喜君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、認定第7号を起立により採決します。

この決算に対する委員長の報告は認定とするものであります。本案は委員長の報告のとおり認定することに賛成議員は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（白石 幸喜君） 起立全員と認めます。

したがって、認定第7号、令和5年度西米良村特別会計下水道事業歳入歳出決算認定については、認定することに決定しました。

○議長（白石 幸喜君） 以上をもって、本定例会に付議されました案件の全てを審議終了しました。

これにて、令和6年第3回西米良村議会定例会を閉会します。御苦労さまでした。

○事務局長（中武敬一郎君） 一同、御起立ください。一同、礼。お疲れさまでした。

午前10時56分閉会

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和 年 月 日

議 長

署名議員

署名議員